



- 第 1 号議案 ゴミのない町づくりを目指して**（概要）まちのゴミを減らす環境整備について
【津屋崎中】伊東晁杏、三浦葵、沖愛佳里、長濱のの碧
- 第 2 号議案 海岸レストラン**（概要）観光客が訪れる機会を増やすために
【福間中】高津遼真、吉用凌平、福元進太郎、亀田萌那
- 第 3 号議案 学校を長期休みの間、宿泊施設にして、観光プランを提供する**（概要）学校を活用した、観光・地域との交流について
【福間中】古里小珀、松田心、佐藤玲王、板村和豊
- 第 4 号議案 福津市の文化を全国に広めて、たくさんの人に来てほしい！！**（概要）福津市の文化の継承について
【福間東中】若杉康平、岩崎佑樹、笠置直響、橘木直人
- 第 5 号議案 おじいちゃんおばあちゃんのお店計画**（概要）観光資源の活用と少子高齢化の解決について
【福間東中】安部愛来、谷山雅、坪根未来、山脇直子
- 第 6 号議案 福津市の観光について ～福津市をより良くするために～**（概要）空き家の活用について
【津屋崎中】西田明香里、花田紗耶香、藤本彩希、酒井真一、村瀬巧馬
- 第 7 号議案 福津の魅力発見サイクルに行こう！**（概要）観光客の増加の手立てとして
【福間中】宮本翼、小嶋隼翔、迫志帆、山根二瑚、平野陽菜
- 第 8 号議案 福津情報拡大大作戦**（概要）移動手段とSNSの活用について
【福間中】池田光希、栗原環、下園心菜、林優希、市原碧人
- 第 9 号議案 福津市の未来をよくするために**（概要）YouTubeを活用した福津市のPRについて
【福間東中】堤大耀、野崎将史、中山彩羽、小田美寧、北浦都
- 第 10 号議案 FUKUTSUを身近に**（概要）福津市の特産品について
【福間東中】倉元麻衣、水上まな、石田真帆、河村夏実
- 第 11 号議案 新しい情報の伝**（概要）市の情報の伝え方について
【津屋崎中】妻鹿賢樹、小川幸真、中島ひなた、小川弥利
- 第 12 号議案 海洋ごみをなくそう**（概要）環境美化について
【福間東中】占部修二、佐伯星哉、岩崎大輝、徳永響音
- 第 13 号議案 住みやすいまちにするために**（概要）多方面への配慮について
【津屋崎中】小川竜舞、濱大翔、柴田陽翔、西野龍太郎
- 第 14 号議案 ミニバスの発展で、観光客も住民も便利な福津へ！**（概要）二次交通の充実について
【福間中】塘地玲、農崎千愛、小嶋詩音、金森壮大

福津市中学生未来会議 2022

福津市こども未来議会 市長へ提言

10月8日
未来議会開会

市中学生未来会議とは、市内の中学生を対象に、自分たちが主体的に参画できる取り組みや、福津市が今後どのようなまちになったらよいか協議し、市長へ提言する取り組みを通して「ふるさと福津」への想いを醸成するとともに、次世代の担い手としてのリーダーを育成する取り組みです。

福津市こども未来議会は、その総仕上げとして福津市議会議場で、これまでの成果を市長や教育長など市経営陣に発表する場です。

問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5078





14の意見を提出

厳粛な雰囲気と緊張感が漂う議場の中、福津の未来を見据え、真剣な面持ちの中学生 54 人。それまでに 3 回の会議を重ね、仲間と一緒に福津市の「これから」を考え、調べ、話し合い、まとめた内容を市に提言しました。

自分たちで作上げた意見を直接市長に渡すことで、市政への関わりを実感し、議会への理解を深め、政治を身近なものに感じることができました。

あなたの投票から福津の未来が始まる

問い合わせ 市選挙管理委員会（市総務課内） ☎43・8196

▼明るい選挙のイメージキャラクタ「選挙のめいすいくん」



12月25日（日）は市議会議員一般選挙の投票日です。市の選挙の実情や近年の投票率はどうなっているのかなど、市選挙管理委員会事務局（以下、市選管）と「選挙のめいすいくん」とで一緒に見ていきます。

増加する人口と低下する投票率

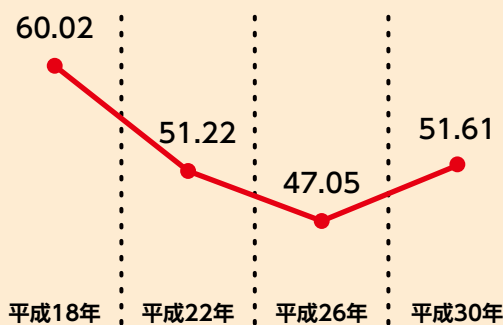
めいすいくん もうすぐ福津市で市議会議員選挙があるそうだけど、福津市にはどのくらい有権者がいるの？

市選管 人口の増加によって有権者も増加していて、令和4年9月現在の有権者は5万4751人となっています。

めいすいくん 人口約6万8500人の約8割が有権者ということなんだね。ところで、最近の選挙の投票率ってどのくらいなの？

市選管 7月の参議院議員選挙が約53%、令和3年10月の衆議院議員選挙が約57%、令和3年4月の県知事選挙が約34%、令和3年2月の市長選挙が約51%でした。また4年前の

近年の福津市議会議員選挙
投票率の推移(%)



市議会議員選挙は約52%でした。**めいすいくん** 身近な地方選挙の方が、投票率が高そうだけど意外だね。**市選管** 近年の市議会議員選挙でも投票率が低下傾向です。投票日に学校や仕事があったり、旅行や冠婚葬祭などの予定が入っていたりするという理由で投票に行けない人には「期日前投票」制度があります。これは、選挙の告示日の翌日から投票日の前日までの間に投票ができる制度です。今回の市議会議員選挙でも、

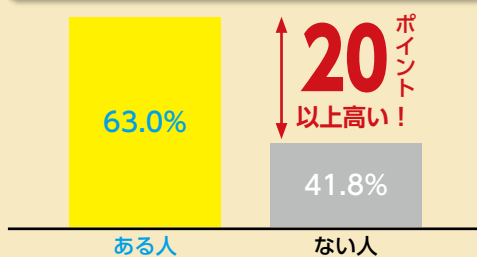
市役所と津屋崎行政センターの2カ所を期日前投票所にします。また、新型コロナウイルス感染症対策を理由とした期日前投票も認められていますので、ご利用いただければと思います。

あなたの背中を見て 将来子どもたちも投票へ

めいすいくん 投票所って、僕も入れるの？

市選管 18歳未満の子どもであれば、親と一緒に投票所に入場できます。

子どもの頃に親の投票に
付いて行ったことのある人・ない人
の選挙参加の比較



出典 総務省ホームページ 平成28年参議院選挙後の総務省「18歳選挙権に関する意識調査」(18~20歳までの男女3,000人に行ったインターネット調査より)

子どものころに、親の投票に付いて行ったことのある人となない人の投票参加を比較すると、ある人の方が将来、投票に参加するというデータもあり、親子連れの投票は子どもの将来の投票につながっています。

大切な選挙。だから、たくさんの人が関わり費用がかかる

めいすいくん ところで、1回の選挙にはどのくらいの費用がかかっているの？

市選管 4年前の市議会議員選挙では約2700万円の費用がかかりました。また、投票所には、公職選挙法で投票管理者や投票立会人を置くことが定められていて、各郷づくり推進協議会を通じて、地域のかたにこれを担っていただいています。

めいすいくん いろいろな人が関わって選挙ができているんだね。最後に、投票のための情報収集はどうすれば良いの？

市選管 各家庭に投票日前日までに選挙公報を配布します。市公式ホームページでもこれを確認できるように12月20日（火）に掲載する予定にしています。これからの福津市にとって大事な選挙です。しっかりと情報を収集し、投票をお願いします。